【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和6年7月3日(2024.7.3)

【公開番号】特開2023-9680(P2023-9680A)
【公開日】令和5年1月20日(2023.1.20)
【年通号数】公開公報(特許)2023-012
【出願番号】特願2021-113139(P2021-113139)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ 16/182(2019.01)
Ｇ０６Ｆ 16/50(2019.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ 16/182100
Ｇ０６Ｆ 16/50

【手続補正書】
【提出日】令和6年6月25日(2024.6.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
外部装置と通信する通信装置であって、
第１の外部装置から画像ファイルと、前記画像ファイルに関する付帯情報ファイルを取得する取得手段と、
前記画像ファイルを記憶手段の第１の領域に保存する第１の管理手段と、
前記画像ファイルと関連付けした前記付帯情報ファイルを前記第１の領域とは異なる第２の領域に保存する第２の管理手段と、
前記第１の管理手段の前記第１の領域から読み出した前記画像ファイルと、前記第２の管理手段の前記第２の領域から読み出した前記画像ファイルに関連付けられた前記付帯情報ファイルとを第２の外部装置に送信する制御手段と、を備え、
前記第１の外部装置から前記画像ファイルを取得する場合、前記制御手段は、前記第１の外部装置に対して前記第１の外部装置に保存されているファイルの一覧情報を要求し、前記第１の外部装置から受信したファイルの一覧情報から選択された画像ファイルおよび付帯情報ファイルを前記第１の外部装置から受信することを特徴とする通信装置。
【請求項２】
前記制御手段は、前記第１の外部装置から受信した前記画像ファイルに対応する前記付帯情報ファイルが存在するか否かを判定し、
前記第１の外部装置から受信した前記画像ファイルに対応する前記付帯情報ファイルが存在する場合、前記画像ファイルから前記付帯情報ファイルとの関連付けに用いる情報を取得し、
前記画像ファイルが前記第１の管理手段の第１の領域に保存される場合に、前記情報を用いて前記付帯情報ファイルを前記画像ファイルと関連付けて前記第２の管理手段の前記第２の領域に保存することを特徴とする請求項１に記載の通信装置。
【請求項３】
前記第１の管理手段の前記第１の領域に保存されている前記画像ファイルを前記第２の外部装置に送信する場合、前記制御手段は、前記第１の管理手段の前記第１の領域から読み出された前記画像ファイルから前記情報を取得し、前記情報に基づき前記画像ファイル

と関連付けられた前記付帯情報ファイルを前記第２の管理手段の前記第２の領域から読み出し、
　前記画像ファイルと前記付帯情報ファイルとを前記第２の外部装置に送信することを特徴とする請求項２に記載の通信装置。
【請求項４】
　前記制御手段は、前記情報に基づき前記画像ファイルと関連付けられた前記付帯情報ファイルが存在するか否かを判定し、前記画像ファイルと関連付けられた前記付帯情報ファイルが存在する場合に、前記第２の管理手段の前記第２の領域から前記付帯情報ファイルを読み出すことを特徴とする請求項３に記載の通信装置。
【請求項５】
　前記第１の管理手段は、前記画像ファイルは保存できるが、前記付帯情報ファイルは保存できないアプリケーションであり、
　前記第２の管理手段は、前記第１の管理手段の前記第１の領域に保存された前記画像ファイルと関連付けした前記付帯情報ファイルを前記第２の管理手段の前記第２の領域に保存するアプリケーションであることを特徴とする請求項１から４のいずれか１項に記載の通信装置。
【請求項６】
　前記第２の管理手段は、前記第２の領域に保存されている前記付帯情報ファイルのディレクトリの領域に記述されている作成日時と更新日時の少なくともいずれかを、前記画像ファイルの記録日時に書き換えることを特徴とする請求項１から５のいずれか１項に記載の通信装置。
【請求項７】
　前記第２の管理手段は、前記第２の領域に保存されている前記付帯情報ファイルのディレクトリのディレクトリ名を、前記画像ファイルの記録日時とすることを特徴とする請求項１から５のいずれか１項に記載の通信装置。
【請求項８】
　前記第２の管理手段は、前記第１の管理手段の前記第１の領域に保存された前記画像ファイルと前記第２の領域に保存された前記付帯情報ファイルとを関連付けした管理テーブルに前記画像ファイルのファイル名と前記画像ファイルの記録日時と前記付帯情報ファイルの保存場所とを記録することを特徴とする請求項１から５のいずれか１項に記載の通信装置。
【請求項９】
　前記第１の外部装置は画像を撮像して前記画像ファイルを生成する撮像装置であり、
　前記第２の外部装置は前記画像ファイルを管理するサーバであり、
　前記画像ファイルは動画ファイルであり、
　前記付帯情報ファイルは前記動画ファイルに関するメタデータファイルであることを特徴とする請求項１から８のいずれか１項に記載の通信装置。
【請求項１０】
　外部装置と通信する通信装置の制御方法であって、
　第１の外部装置から画像ファイルと、前記画像ファイルに関する付帯情報ファイルを取得するステップと、
　前記画像ファイルを記憶手段の第１の領域に保存するステップと、
　前記画像ファイルと関連付けした前記付帯情報ファイルを前記第１の領域とは異なる第２の領域に保存するステップと、
　前記第１の領域から読み出した前記画像ファイルと、前記第２の領域から読み出した前記画像ファイルに関連付けられた前記付帯情報ファイルとを第２の外部装置に送信するステップと、を備え、
　前記第１の外部装置から前記画像ファイルを取得する場合、前記第１の外部装置に対して前記第１の外部装置に保存されているファイルの一覧情報を要求し、前記第１の外部装置から受信したファイルの一覧情報から選択された画像ファイルおよび付帯情報ファイル

を前記第１の外部装置から受信することを特徴とする通信装置の制御方法。
【請求項１１】
コンピュータを、請求項１から９のいずれか１項に記載された通信装置の各手段として機能させるためのプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
上記課題を解決し、目的を達成するために、本発明は、外部装置と通信する通信装置であって、第１の外部装置から画像ファイルと、前記画像ファイルに関する付帯情報ファイルを取得する取得手段と、前記画像ファイルを記憶手段の第１の領域に保存する第１の管理手段と、前記画像ファイルと関連付けした前記付帯情報ファイルを前記第１の領域とは異なる第２の領域に保存する第２の管理手段と、前記第１の管理手段の前記第１の領域から読み出した前記画像ファイルと、前記第２の管理手段の前記第２の領域から読み出した前記画像ファイルに関連付けられた前記付帯情報ファイルとを第２の外部装置に送信する制御手段と、を備え、前記第１の外部装置から前記画像ファイルを取得する場合、前記制御手段は、前記第１の外部装置に対して前記第１の外部装置に保存されているファイルの一覧情報を要求し、前記第１の外部装置から受信したファイルの一覧情報から選択された画像ファイルおよび付帯情報ファイルを前記第１の外部装置から受信する。